

2014 年度 事業計画書

NPO 法人

もりおか認知症サポーターズもりもり会

平成26年度（第2期）事業計画書

第2期 通常総会

2014年5月10日（土）

NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会

▽設立趣旨書

1 趣 旨

認知症高齢者の増加に伴い、認知症の人とその家族が、慣れ親しんだ地域での暮らしを支援するため、多くの人に認知症を正しく理解してもらい、誤解や偏見を無くし認知症で悩む人や孤独に介護を頑張る人を減らします。

また、認知症の人とその家族を支える人材を育て、認知症の支援のネットワークを築きます。

2 申請に至るまでの経過

認知症は誰しもがなりうる病気です。地域社会で認知症の方が生活していくには、医療や介護だけで支えていくには限界があり、誰しもが、住み慣れた地域社会で生活していくためには、さまざまな社会資源を活用し、生み出していく必要があります。

認知症講演会や認知症劇による啓蒙活動、認知症の人や家族とのレクリエーション等、さまざまな活動を通して認知症になっても安心して暮らせる地域社会を目指すため、NPO 法人の申請を行います。

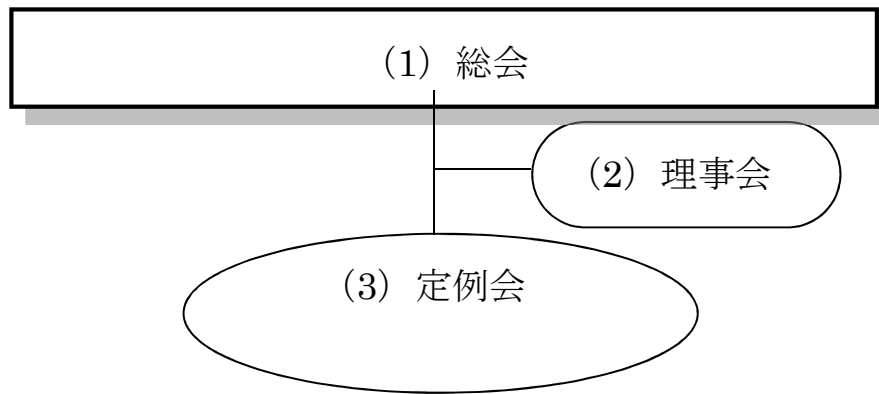
平成 25 年 3 月 2 日

NPO 法人もりおか認知症サポーターズもりもり会
代表 工藤克行

▽組織体制 2014年度(第2期)

I 組織概要

(1) 総会	正会員によって構成されます。年1度、組織の事業計画を吟味し、決議します。
(2) 理事会	総会によって選任された役員(理事)によって構成されます。活動上必要な意思決定の議題の取りまとめを定例会に提出します。
(3) 定例会	正会員によって構成されます。理事会により提出された議題の取りまとめを吟味し、民主的な意思決定をし、それを実行していきます。



II 会員制度

会員項目	役割	年会費	
正会員	団体理念に賛同し、運営に参画する会員です。個人、団体 総会での議決権を持ちます。理事会を構成するメンバーも正会員より選出されます。	年間	6,000円
賛助会員	この法人の事業を賛助する個人及び団体です。 組織を資金面でサポートする会員です。 総会での議決権はありません	年間	10,000円 (一律)
(監事)	理事の業務状況の監査及び組織財産の監査をします。		

Ⅲ 組織詳細

理事メンバー

代表	工藤 克行	作業療法士
副代表	工藤 正司	社会福祉士 介護支援専門員
理事 (事務局)	佐藤 美佳子	看護師
理事 (事務局)	高田 恭平	医療事務
理事	矢羽々 久美子	介護支援専門員
理事	長根 さゆり	介護支援専門員

監事

監事	川口 裕	福祉施設経営者
----	------	---------

2. 任期

役員の任期は、第 16 条第 1 項の規定にかかわらず、設立の日から平成 27 年 3 月 31 日までとする。但し、再任は妨げません。

▽事業計画 平成26年度(第2期)

平成26年度【2014年4月1日～2015年3月31日】

I 第2期の方針

【事業の重点項目】

- ① 各事業において、今後も事業の継続を可能にし、拡大を図っていけるような体制を作る。そのため会員一人一人が主体性と責任を持って活動に取り組む。
- ② 地域、他団体との関係作りを強化し、中間支援団体として双方のニーズを汲み取った活動を展開する。

【組織運営の重点項目】

- ① 既存事業の安定した人材確保
新規事業を視野に入れた正会員、賛助会員確保の強化
- ② 助成金確保の体制づくり

II 各事業について

(1) 啓発活動事業

(2) 相談援助事業

(3) 人材育成事業

(4) レクリエーション事業

(1) 内容

啓蒙活動事業

認知症をもっと身近に分かりやすく一般の方に知っていただくために講演、寸劇を通じて年間5か所で計画しています。今期で助成金は終了（3年目）となりますが、来年度も見越して活動をどう継続していくかを考えていく必要があります。

私たちはその役割として専門職と地域のパイプ役として介護、医療、福祉の垣根を低くする活動を行ってきました。そして今後は一般の方だけでなく、児童・学生に対して、専門職に対して当事者の思い、介護家族の思いを伝えていく、そのような活動（寸劇、読み聞かせ、紙芝居等）も行っていく必要があると感じています。



相談援助事業

誰でも認知症について気軽に相談できる場所、認知症の人と家族が集い、悩み事を相談したり介護情報を得たりする場所、孤立しがちな患者・家族へのサポートとして悩みを受け止めてくれる場所として材木町の商店街にある貸会議室で「思いやりカフェ」を実施しています。今期で2期目となりますが引き続き月1回第2土曜日に実施していく予定です。(年12回) 昨年は1対1の相談に重きを置いていましたが、みんなで思いや悩みをシェアする場所として、多くの人と繋がりをもっていただくような機能もリピーターを増やしていくため、また各々の自己解決能力を高めていくためにも必要と思います。

当事者、介護家族の方、地域の方、専門職が気軽に立ち寄れる場所としての雰囲気作りはもちろん、その他広報、PRも強化していきたいと思います。



人材育成事業

今期は2回を7月、11月にセミナーを計画しています。(7月盛岡市おでってホール、11月アイーナホール) 事業費は多くは参加費で賄う計画となっており、多くの方の集客を図る必要性があります。そのためにも魅力あるセミナー内容を考えていく事が必要です。

また広報、PRも強化していきたいと思います。



レクリエーション事業

今期は北東北区間9月13日~9月15日に行われるRUN-TOMORROW 2014への参加協力を計画しています。今期も9月15日(月・祝)に行われる盛岡~一関区間のゴール、スタート地点の設定や各区間のコーディネートを行います。また参加することでたくさんの繋がりを作っていきたいと考えています。

盛岡~一関区間は昨年は70人に及ぶ参加者、応援者の協力をいただきました。今期は100人を超える事を目標に盛り上げていきたいと思います。そのために他事業の際にも宣伝、PR活動は行っていきます。

また多くの方が参加できるように区間調整が必要と思われます。



(2) 平成 26 年度 計画及び予算

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施 日時	実施 場所	従事 者の 人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の金額 (千円)
啓発活動	認知症劇	H26.5	釜石市	10名	50名	149,685
		H26.7	八幡平市	10名	50名	
		H26.9	盛岡市	10名	50名	
		H27.1	二戸市	10名	50名	
		H27.3	雫石町	10名	50名	
相談業務	認知症カフェ	H26.4	材木町	5名	5名	256,902
		H26.5	材木町	5名	5名	
		H26.6	材木町	5名	5名	
		H26.7	材木町	5名	5名	
		H26.8	材木町	5名	5名	
		H26.9	材木町	5名	5名	
		H26.10	材木町	5名	5名	
		H26.11	材木町	5名	5名	
		H26.12	材木町	5名	5名	
		H27.1	材木町	5名	5名	
		H27.2	材木町	5名	5名	
		H27.3	材木町	5名	5名	
		人材育成	人材育成セミナー	H26.7	盛岡市	
H26.11	盛岡市			20名	200名	
レクリエーション	RUN 伴	H26.9/15	盛岡～ 一関	10名	100名	61,000

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	事業費の 予算額 (千円)
実施予定なし					

平成26年度 活動予算

平成26年 4月 1日から 平成27年 3月31日まで

NPO法人もりおか認知症サポーターズもりもり会
(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費(20人×6000)	120,000		
賛助会員受取会費	0		
		120,000	
2. 受取助成金等			
認知症啓発活動事業 受取助成金	149,000		
「認知症カフェ」事業 受取助成金	232,000		
		381,000	
3. 事業収益			
認知症啓発活動事業	0		
相談業務事業(認知症カフェ)12回×200円×10人(参加者)	24,000		
人材育成事業(7月、11月を予定セミナー)	470,000		
レクリエーション事業(RUN伴参加費)	0		
		494,000	
4. その他収益	0		
経常収益計			995,000
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) < 認知症啓発活動事業 >			
旅費交通費	94,950		
印刷費	2,877		
消耗品購入費	51,858	149,685	
(2) < 相談業務事業 >			
会場費	116,025		
レクリエーション作業活動代	24,000		
茶菓子代	42,000		
弁当代	30,000		
駐車場代	42,000		
印刷費	2,877	256,902	
(3) < 人材育成事業 >			
7月予定分			
会場代	30,000		
講師謝礼	70,000		
交通宿泊費	80,000		
弁当代	20,000		
事務経費(印刷費 チラシ代 駐車場等)	70,000		
11月予定分			
会場代	30,000		
講師謝礼	50,000		
交通宿泊費	50,000		
弁当代	20,000		
事務経費(印刷費 チラシ代 駐車場等)	50,000	470,000	
(4) < レクリエーション事業 >			
交通費	40,000		
駐車場代	1,000		
参加費会員助成(1500円×10人)	15,000		
事務経費	5,000	61,000	
2. 管理費			
通信管理費(インターネット)	20,000		
事務経費	37,413	57,413	
経常費用計			995,000
当期経常増減額			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			57,050
次期繰越正味財産額			57,050